

令和3年度事業報告 感染対策に関する相談支援

三重県感染対策ネットワーク 運営委員
松島 由実（岡波総合病院）



1. アウトブレイク支援 【全職種】

各医療機関においては、アウトブレイクが発生し、対応困難な事態が発生した際、MieICNet参加の医療機関の中から専門家（医師・看護師・薬剤師・検査技師等）を派遣し、改善支援を行う。
・疫学的調査、改善策の立案、院内職員や外部への対応等の支援

2. 日常的な感染対策への相談支援 【全職種、主に看護師】

各医療機関から感染対策上の質問等を受け付け、MieICNet参加の医療機関の中から専門家（医師・看護師・薬剤師・検査技師等）がアドバイスを行う。
・メール/FAX等で質問を受け付け、各分野の専門家が回答
・共有すべき情報があれば、web上でQ & A集を公開

3. 微生物学の情報収集・検査の支援 【主に検査技師】

各医療機関で実施できない特殊検査等を受付、検査可能な医療機関において実施
・三重県院内感染対策サーベイランス（Mie Nosocomial Infection Surveillance: MINIS）
・三重県内の入院医療機関を対象に微生物情報を収集し、細菌の検出状況や薬剤耐性の状況を地域別、病院機能別で集計し三重県の感染症の発生動向を把握するとともに地域のアンチバイオグラムを作成する。

4. 抗菌薬適正使用の推進 【主に薬剤師】

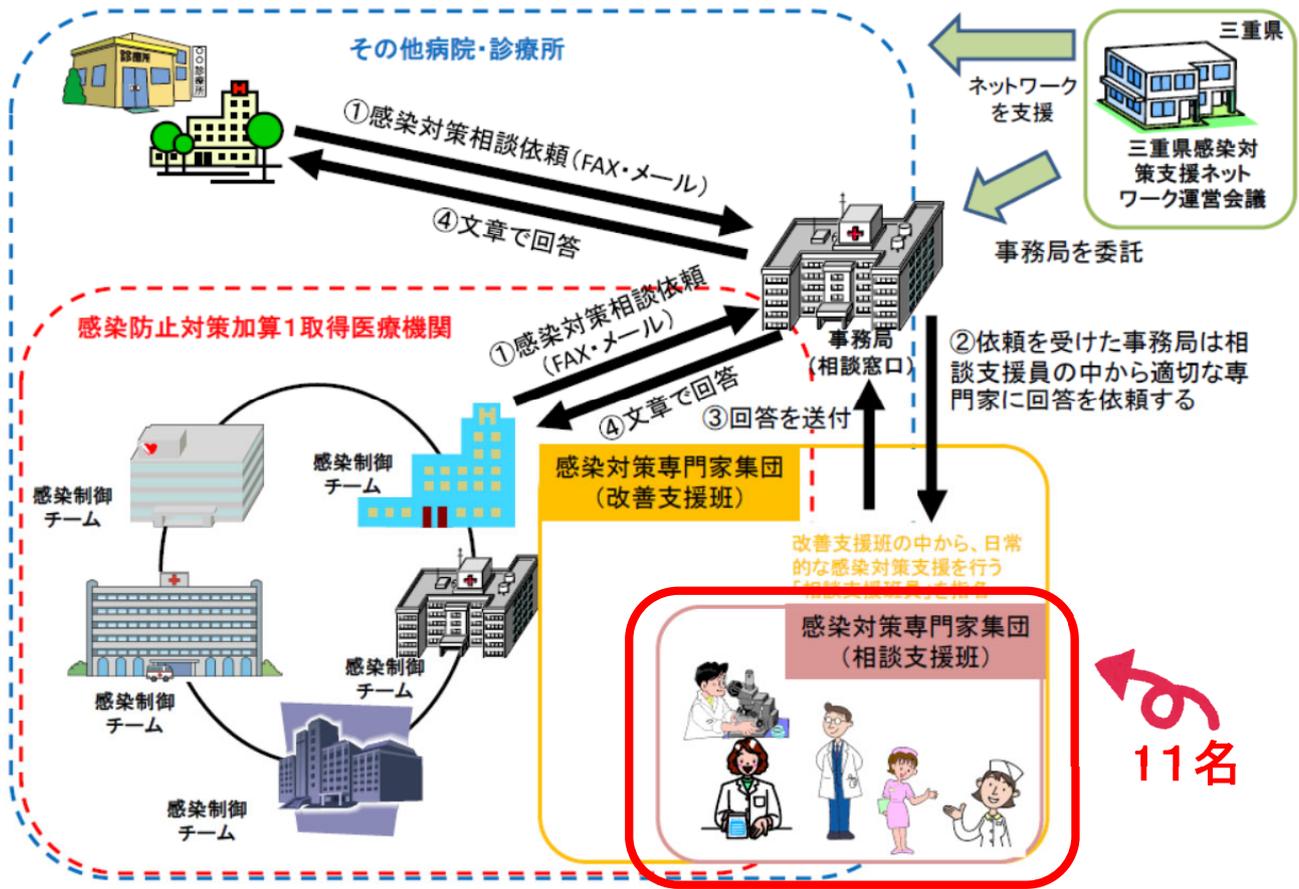
三重県内の医療機関における抗菌薬の使用状況の把握を行う。

5. 情報共有

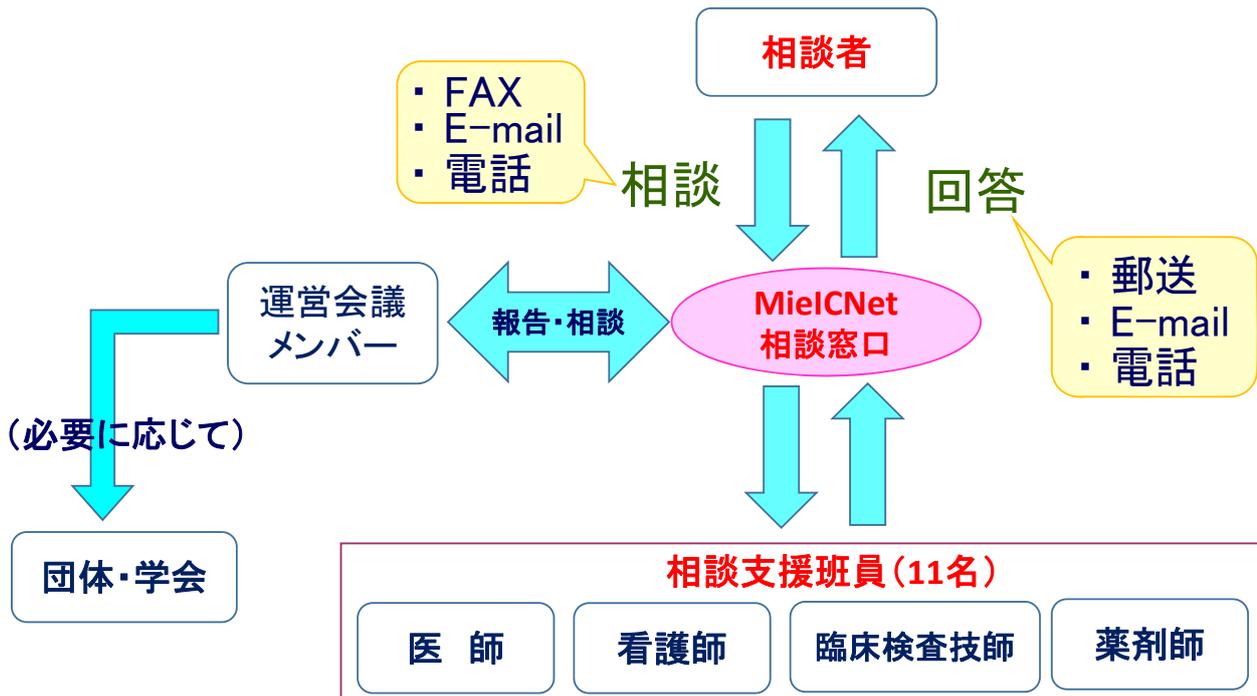
感染症、感染対策に関連する情報をメール等で定期的に配信することや、web上で関連情報を公開する。また、定期的に講演会を開催し、情報共有を行う。



三重県感染対策支援ネットワーク(相談支援の概要)



相談業務の流れ

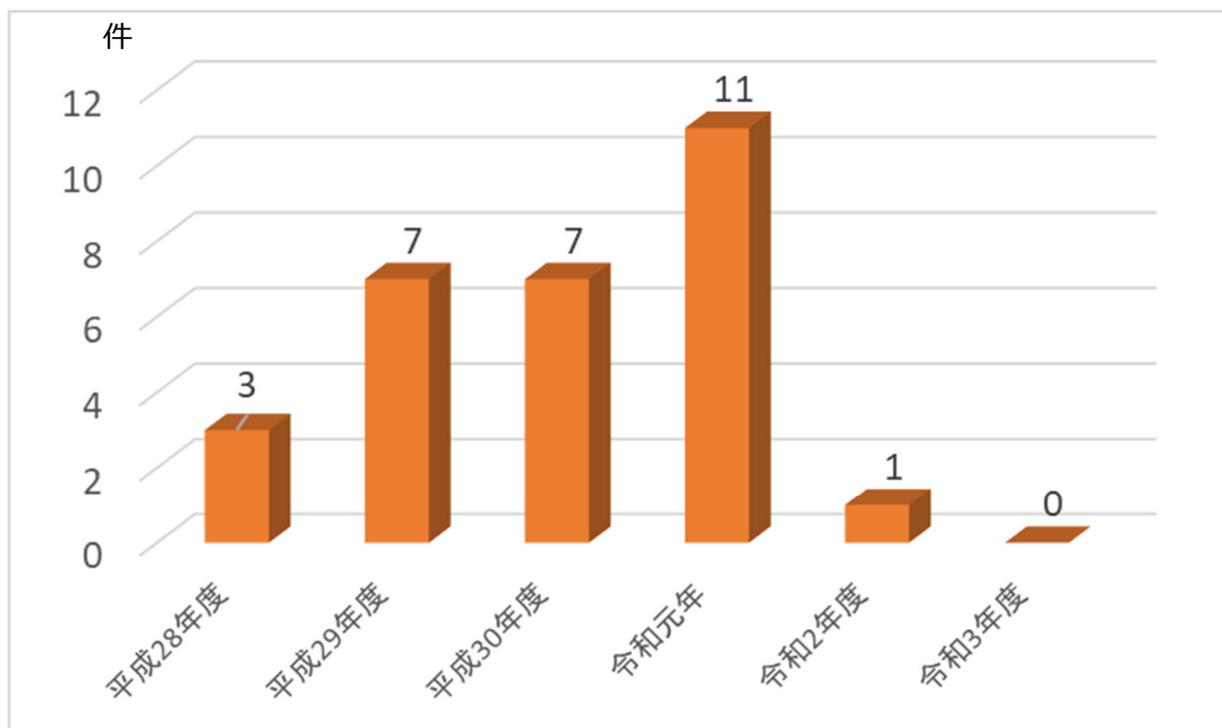


相談支援実績 -令和3年度（2021年度）-



- 県内医療機関からの感染対策に関する相談を受け付ける窓口を岡波総合病院に設置し、相談業務を行った。
- 相談支援班員11名
- 相談件数：0件

相談件数の推移 -H28年度～R3年度-



高齢者施設等研修会 開催実績



開催年度	開催回数（回）	参加者数（名）	開催地域
H28年度	1	23	伊勢市
H29年度	3	122	四日市市・松阪市・御浜町
H30年度	3	98	鈴鹿市・桑名市・伊賀市
R元 年度	2	67	津市・伊勢市
R2 年度	0	COVID-19の流行により計画せず	
R3 年度	0		
合計	9回	310名	9か所

まとめ



- 令和3年度の感染対策相談は0件であった。
- Mie-ICNetの活動や感染対策連携（加算を含む）などにより、近隣施設の専門家が認知されるようになった。
- 地域や医療圏内で、感染対策の相談支援ができる関係につながっていると考える。
- Mie-ICNetにおける感染対策相談の方向性の見直しについては検討課題としたい。